

「学外学修科目」の紹介（全学部1・2年生向け）

新入生の皆さん、この度はご入学おめでとうございます。新潟大学には、地域や産業（企業）、行政（自治体）、学校など様々なフィールドへ飛び込み、自らの活動を通して学修していく「学外学修科目」があります。「**地域と関わりたい**」「**企業のことを知りたい**」「**学校は授業以外にどんなことをしているのか知りたい**」と思っている皆さんは、ぜひ学外学修科目を受講してみてください。

令和7年度は全学部向けに以下の学外学修科目を開講します。注意事項をよく確認して、履修登録をしてください。特定学部向け科目もありますので、ご自身の所属学部ガイダンス等で確認してください。

【注意事項】

- ① 授業のより詳しい内容や履修条件は、「シラバス」「ウェブサイト(裏面)」で事前に確認してください。
- ② 自分の所属する学部の卒業要件や履修ガイダンスを踏まえて、「英語」などの必修科目との日程的な重複がないか、よく確認したうえで、履修登録をお願いします。

<全学部向けプログラム>

開講科目名	科目コード	履修定員	単位数	開講時期	履修上の注意事項
1・2年生対象 長期・企業実践型プログラム Ⅰ・Ⅱ 【担当教員：高澤陽二郎、田巻帝子】	252G3224	25	2	第2ターム	全学部の1・2年次学生を対象とする（受入企業によって学部・学年等指定の場合あり）。 『1・2年生対象 長期・企業実践型プログラム』のⅠとⅡを必ず合わせて受講すること。どちらかみの受講は認めない。受講希望者は履修登録のうえ、ガイダンスに必ず参加すること。そのうえで応募シートの提出・教員との面談を行い、最終的に受講者を決定する。システム上の「履修許可」＝「受講決定」ではないので、注意すること（ガイダンスを聞いたうえで履修を取り消すことも可能）。シラバスも必ず確認して下さい。
	250G3936		4	集中	
新潟の企業の魅力を探る 【担当教員：高澤陽二郎】	250G3932	30	1	集中	全学部／1～2年生（もしくは進学希望の3～4年生）を主な対象とする。 県内他大学の学生等も参加するプログラムのため、それらの参加状況によって定員は多少前後する。詳細はガイダンスで説明する。 ※本科目は1学期集中としての開講のほか、2学期集中で春休み（2月）にも開講する（主なプログラムは同じだが、訪問先企業が異なる）。
地方小都市の未来創造 －市民と学生による 地域づくりの実践－ 【担当教員：樋口健、中東雅樹】	250G3907	10	4	集中	全学部学生対象。 受講希望者は履修登録のうえ、ガイダンスに必ず参加してください。なお本科目は経済科学部の250E6248「社会開放演習B（課題研究）」と同時開講科目（同内容）であるため、経済科学部生は当該科目を参照した上で、受講を決めること。
現場訪問とデータから読み解く 新潟の今 －新潟地域産業の 可能性を探る－Ⅰ 【担当教員：高澤陽二郎】	250G3926	15	2	集中	経済科学部を除く全学部。学年不問。1・2年生の積極的な参加を歓迎します。 （経済科学部生については、250E6246「課題演習B（課題研究）」を参照のこと） 受講希望者は履修登録のうえ、ガイダンスに必ず参加すること。シラバスも確認しておいて下さい。 ※受講希望者が定員を大きく超える場合には、現地での活動の日には必ず参加できる人を優先します（シラバス及びガイダンスを参考として下さい）。また「受講にあたって特に関心のあること・学びたいこと」等の簡単なアンケートによって選考を行う場合があります。なお本科目Ⅰは第1学期の集中講義ですが、受講後、希望する学生は継続的な内容となる本科目のⅡ（250G3927、第2学期集中）を受講することが可能です。
新潟産業フィールドワーク・オンライン 【担当教員：石本貴之、河野志穂】	250G3904	20	4	集中	人文・法・経を中心に創生学部を除く全学部を対象。 3年生・4年生の履修も可能ですが、定員を超える場合には1・2年生を優先します。
学校支援フィールドワークA 【担当教員：後藤康志、他】	250G3910 250G3911 250G3912	10	2	集中	教員免許状取得を目指す学生を履修対象とする。 「授業フィールドワーク」については「学校教育実践入門」「学校支援フィールドワークA」「学校支援フィールドワークB」を履修済みであること。 「学校支援フィールドワークA」、「学校支援フィールドワークB」は、学校現場の実践的経験を認証する副専攻「学校教育実践」認定科目でもある。副専攻「学校教育実践」は2024年度以降入学者（3年次編入生は2025年度以降入学者）は認定の対象者とならないので注意が必要である。もちろん副専攻「学校教育実践」と関係なく「学校支援フィールドワークA」、「学校支援フィールドワークB」履修は可能である。
学校支援フィールドワークB 【担当教員：後藤康志、他】	250G3913 250G3914		4	集中	
授業フィールドワーク 【担当教員：後藤康志】	250G3916	20	2	集中	

授業科目についての個別ガイダンス・相談窓口

授業科目についてわからないことや質問があれば、下記の個別ガイダンスや相談窓口で相談をお願いします。

開講科目名	科目コード	個別ガイダンス日程・相談窓口
1・2年生対象 長期・企業実践型プログラム I・II 【担当教員：高澤陽二郎、田巻帝子】	252G3224 250G3936	4/18(金)、21(月)、23(水) 18:10～19:40 ※Zoom（オンライン会議システム）で実施します。 ※各日とも内容は同じ。履修希望者は必ずいずれかの日に参加して下さい。 詳細は、履修登録された方に学務情報システムで連絡します。 ※どうしてもこの3日間での参加が難しい場合は、事前に下記・担当教員まで連絡すること。 【担当教員：高澤 ytakasawa@econ.niigata-u.ac.jp】
新潟の企業の魅力を探る 【担当教員：高澤陽二郎】	250G3932	6月中旬にガイダンスを実施予定です。 希望者は履修登録のうえ、【必ず】参加して下さい。 詳細は追って、履修登録された方に学務情報システムの連絡通知でお知らせします。 ガイダンスを聞いたうえで履修希望を取りやめることも可能です（履修登録期間：4/1～6/30まで）。 ※Zoom（オンライン会議システム）で実施します。
地方小都市の未来創造 ー市民と学生による 地域づくりの実践ー 【担当教員：樋口健、中東雅樹】	250G3907	4月22日(火) 18:10～19:00 4月23日(水) 18:10～19:00 ※Zoom（オンライン会議システム）で実施します。 ※各日とも内容は同じ。 ※履修希望者は必ずいずれかの日に参加して下さい。→詳細は履修登録された方に学務情報システムで連絡します。 ※ガイダンスを聞いたうえで、履修を取り消すことも可能です。 ※Zoom（オンライン会議システム）で実施します。
現場訪問とデータから読み解く 新潟の今 ー新潟地域産業の 可能性を探るー I 【担当教員：高澤陽二郎】	250G3926	①4/10(木)12:10～12:30 ②4/11(金)12:10～12:30 ※各日とも内容は同じ。履修希望者は必ずいずれかの日に参加してください。 ※ガイダンスを聞いたうえで履修を取りやめることも可能です（履修登録期間：4/14(月)まで）。 ※Zoom（オンライン会議システム）で実施します。詳細は履修登録された方に学務情報システムで連絡します。
新潟産業フィールドワーク 【担当教員：石本貴之、河野志穂】	250G3904	シラバスを確認してください。
学校支援フィールドワークA 【担当教員：後藤康志、他】	250G3910 250G3911 250G3912	4月14日(月) 12:05～12:45 15日(火) 12:05～12:45 16日(水) 12:05～12:45 場所：https://zoom.us/j/7949010491 ※Zoom（オンライン会議システム）で実施します。 ※履修希望者は必ずいずれかの日に参加してください。内容は同じです。
学校支援フィールドワークB 【担当教員：後藤康志、他】	250G3913 250G3914	
授業フィールドワーク 【担当教員：後藤康志】	250G3916	



全学部対象の海外留学ショートプログラムの科目に関する情報は、国際交流・留学ホームページ
<https://www.niigata-u.ac.jp/international/study-abroad/short-term/> にてご確認ください。

ウェブサイトでも学外学修の情報やガイダンス日程を掲載しています。ぜひご覧ください。

学生による紹介ページ
「受講生の声」



シラバス・ガイダンス情報



「活動紹介」
Instagram

